

第三回  
手話言語と音声言語に関する  
国際シンポジウム

機関研究成果公開

「言語の記述・記録・保存と通モード言語類型論」  
Language Description, Documentation and Conservation and Cross-modal Typology

The 3rd  
International Symposium  
on Signed and Spoken  
Linguistics (SSL3)



手話言語と音声言語を同時に観察することで、言語学における基礎的な概念を再検討します。今年は類型論的な考察やバイリンガリズムなど、新しいテーマにも取り組めます。

2014 10/4・5 (土・日)

10/3 (金) 講演者・通訳者打ち合わせ、10/6 (月) 通訳者研究会  
【要事前申し込み、参加費無料】

- 場所 国立民族学博物館 講堂
- 言語 英語、日本語、アメリカ手話、日本手話  
【同時通訳および英語パソコン要約筆記あり】
- コーディネーター 菊澤律子 (国立民族学博物館/総合研究大学院大学)
- 主催 人間文化研究機構、国立民族学博物館
- 協力 大阪芸術大学放送学科、大阪芸術大学テレビ事務室、筑波技術大学
- 協賛 株式会社 コングレ
- 後援 日本言語学会、日本手話学会  
社会福祉法人全国手話研修センター 日本手話研究所  
一般財団法人 全日本ろうあ連盟

助成 Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

●プログラムの詳細はウェブサイトをご覧ください

<http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/corp/20141004-05>

●Ustream によるインターネット中継あり (協力 総合研究大学院大学)  
●英語パソコン要約筆記をご利用の方は、インターネットに接続できるモバイル端末 (ノートパソコンや iPad 等) を各自ご持参ください。



10/4 (土)  
第一日

● 9:45-17:00 (受付開始 9:00)  
● 場所 講堂

- ★ 9:45-9:55 開会の辞・ごあいさつ  
須藤健一 (国立民族学博物館館長)
- ★ 9:55-10:00 事務連絡  
菊澤律子 (国立民族学博物館/総合研究大学院大学)
- ★ 10:00-10:30 手話言語における未完了相の解釈  
クリスチャン・ラスマン (ハンブルグ大学)
- ★ 10:30-11:00 未完了相の通言語学的分析: 二構成理論アプローチ  
白井恭弘 (ピッツバーグ大学)
- ★ 11:00-11:30 ディスカッション [クリスチャン・ラスマン/白井恭弘]  
司会: 桐生和幸 (美作大学)
- ★ 11:30-12:30 昼食休憩
- ★ 12:30-13:00 日本手話における移動事象の表現: 文法上の制約と動詞連続構文による解決  
市田泰弘 (国立障害者リハビリテーションセンター学院/国立民族学博物館)
- ★ 13:00-13:30 移動表現に関する通言語学的実験研究: 様態、経路、ダイクシスの頻度と表現位置  
松本曜 (神戸大学)
- ★ 13:30-14:00 ディスカッション [市田泰弘/松本曜]  
司会: 秋田喜美 (大阪大学)
- ★ 14:00-14:30 休憩
- ★ 14:30-15:00 手話言語間のコード・スイッチングに関する新たな発見  
ロバート・アダム (ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン)
- ★ 15:00-15:30 単一モード・バイリンガルに関する観察: 単一コミュニティにおける二つの手話併用の実例  
ウルリケ・ゼシャン (セントラル・ランカシャー大学)
- ★ 15:30-16:00 休憩
- ★ 16:00-16:50 質疑応答  
司会: プラサント・バルデシ (国立国語研究所)
- ★ 16:50-17:00 事務連絡  
菊澤律子 (国立民族学博物館)

● 10月4日 17:30-19:30 講演者および通訳者を交えての懇親会  
一般の方のご参加は、お一人4,000円です。講演者と直接お話していただける機会でもありますので、ご関心のある方は、是非、ご参加ください。(申し込み方法等につきましては、シンポジウム申し込み要領をご覧ください。)



10/5 (日)  
第二日

● 9:00-12:30 (受付開始 8:30)  
● 場所 講堂

- ★ 9:00-9:10 事務連絡  
相良啓子 (国立民族学博物館)
- ★ 9:10-9:40 手話における調音的姿勢と変型のタイプ  
ロバート・ジョンソン (ギャロデット大学/国立民族学博物館)
- ★ 9:40-10:10 固有母音素性とフィジー語の母音体系  
那須川訓也 (東北学院大学)
- ★ 10:10-10:40 ディスカッション [ロバート・ジョンソン/那須川訓也]  
司会: 森社也 (日本貿易振興機構アジア経済研究所)
- ★ 10:40-11:00 休憩
- ★ 11:00-11:30 手話言語類型論からの知見: いくつかの意味領域に対する通言語学的調査の方法論  
相良啓子 (国立民族学博物館)
- ★ 11:30-12:00 ハワイ大学手話言語記録教育センター (SLDTC): 成功のための処方  
ジャン・フリード (ハワイ大学)
- ★ 12:00-12:25 質疑応答  
司会: 原大介 (豊田工業大学)
- ★ 12:25-12:30 閉会の辞  
菊澤律子 (国立民族学博物館/総合研究大学院大学)



- ★ 10月5日 13:30-16:00 手話言語および音声言語に関するディスカッション【非公開】  
(講演者、司会者、民博共同研究員等) 第4セミナー室
- ★ 10月6日 10:00-13:00 通訳者研究会【非公開】(シンポジウム通訳関係者) 第4・第5セミナー室

申し込み要領

メールまたは郵送にて以下の要領でお申し込みください。

○ e-mail の場合  
● 件名を「国際シンポジウム参加申し込み」としてください。● 本文には、参加希望日(10月4日、5日のいずれか、もしくは両方)、名前(漢字/ローマ字)、住所、電話もしくは fax 番号、メールアドレス、ろう・聴の別および手話使用の有無、所属(もしあれば)、懇親会の参加の有無を記載してください。なお、懇親会参加ご希望の方は、当日受付時に参加費をお支払いください。※懇親会申し込み受け付けは9月25日までです。● 送信先: [SSL@minpaku.ac.jp](mailto:SSL@minpaku.ac.jp)

○ 郵送の場合  
● 以下の内容を明記したものと「受付票」返信用封筒に切手を添付したものを同封してお送りください。● 参加希望日(10月4日、5日のいずれか、もしくは両方)、名前(漢字/ローマ字)、住所、電話もしくは fax 番号、メールアドレス、ろう・聴の別および手話使用の有無、所属(もしあれば)、懇親会の参加の有無を記載してください。なお、懇親会参加ご希望の方は、当日受付時に参加費をお支払いください。※懇親会申し込み受け付けは、9月25日到着分までです。● 宛先: 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1 国立民族学博物館菊澤研究室 ● 封筒の表に「国際シンポジウム参加申し込み」と朱書きしてください。

10月4日、5日ともに、自然文化園中央ロケートで係の者が8時半より待機しております。  
お申し込み時にこちらから返送いたします「受付票」を提示の上、ご通行ください。

- ご利用案内
- 開館時間 ..... 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
  - 休館日 ..... 水曜日 (水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
  - 観覧料 ..... 一般 420 円 / 高校・大学生 250 円 / 小中学生 110 円  
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。
- 交通のご案内
- 大阪モノレール ..... [万博記念公園駅] 徒歩約 15 分  
\* 自然文化園窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。  
[公園東口駅] 徒歩約 15 分  
\* 自然文化園 (有料区域) を通行せずに来館できます。
  - バス ..... [近鉄バス] (阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約 20 分  
JR 茨木駅から約 10 分、[日本庭園前] 下車徒歩約 13 分  
万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料) から徒歩約 5 分  
\* [日本庭園前] 横にある当館専用通行口をお通りください。



国立民族学博物館  
[大阪・万博記念公園]  
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10 番 1 号  
電話 06-6876-2151 (代表)、FAX 06-6878-7503 (研究部代表)  
[www.minpaku.ac.jp](http://www.minpaku.ac.jp)